

2019年度事業計画

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

【1】事業の趣旨

脊髄損傷者及び障害者の権利を擁護し、重度の障害者でも自立と社会参加できるように支援するとともに、医療及び介護制度の充実を図り、これらの施策を総合的かつ計画的に推進する事業を行い、もって広く社会に貢献することを目的とする。

【2】事業の内容

1. ピアサポート等の障害福祉相談支援事業

(1) ピアサポート相談支援事業（2019年度自賠責運用益拠出事業）

脊髄損傷者及び障害者のためのピアサポート相談支援事業を全国的に実施して、脊髄損傷患者及び障害者のより円滑な社会参加を促進させるとともに、脊髄損傷者及び障害者のためのピアサポート活動の全国的な普及を図る。

①事業

本事業は、病院やリハビリ施設などに入院している脊髄損傷患者、または、在宅の脊髄損傷者及び障害者とその家族等への本人中心の相談支援を充実し、重度の障害者が社会参加できる共生社会を目指すこと基本としています。そのために、広く全国各地域での相談会などの開催や電話での相談にも対応し、貴重な社会資源として活動をする。

②脊髄損傷者等へのピアサポートプログラム

- ア. 各支部にホームページに相談窓口を設置し相談者がブラウザからウェブサイトを通じて相談を申し込める仕組みを導入する。このことによりピアサポート事業のすそ野を広げる。
- イ. 要請を受けて、必要に応じて自宅等へ訪問し個別ピアサポートをする。
- ウ. 各県支部において、福祉施設等のためのビラ、ポスターを配布し、主に公共施設等で地域の脊髄損傷者及び障害者とその家族を対象とした個別相談会およびグループ相談会の定期的開催する。
- エ. ピアサポーターの派遣及びロールモデルを派遣して講演会を開催する。
- オ. 全国各ブロックで、インターネットを活用した相談支援体制を構築するための研修会を開催し、各県支部の中心となる相談員を育成していく。この中心的な相談員を「ピアサポートリーダー」としリーダーは各支部内の従来のピアマネジャーをスキルアップし、「ピアサポートリーダー」として相応しい資質を持った新たなリーダー育成を図る。
- カ. 交通事故に因る相談セミナーを開催する。
- キ. 相談支援員のテキストによる研修会でスキルアップを図る。
- ク. ピアサポート相談支援専用のホームページが昨年度より34支部のホームページ

に相談窓口のバーナーを用意した。

- ケ. ピアサポート相談支援専用のホームページの活用方法について各ブロックにて研修会を開き、このホームページを利用し、各地の相談支援事業がより活性化し、相談の必要な者が何時でも気楽に当会に相談できる体制を整える。
- コ. 4月以降『相談支援カード及び、ピアサポート実施報告書等の書式の改変』し個人情報保護と管理を中心に全脊連の相談支援事業実績をデータベース化するため相談支援カードや報告書等の書式を改善し、データ入力として全国統一する。また、事業を実施する支部は、次のような資料を全脊連本部にデータで提出することで 必要な経費を助成金から支払われる。
 - a. ピアサポート相談支援事業実施計画書
 - b. ピアサポート相談支援事業実施報告書
 - c. 相談支援カードに所定の事項を記入されたもの
 - d. ピアサポート相談支援事業経費支払内訳書

③エンパワメントに関する講演

脊髄損傷の発生率で最も多いのが交通事故である。したがって。交通事故等に起因する脊髄損傷者に対して、ピアサポートを通じて情報を提供するなどの取組みによって、有効かつ広く社会に貢献することができる。(日本損害保険協会・NASVAとも連携)

④ピアサポート情報管理システム

- ア. 全国各ブロックで、インターネットを活用した相談支援体制を構築するための研修会を開催し、各県支部の中心となる相談員を育成し、フォローアップ研修も行う。
- イ. ウェブサイトを通じた相談受付などにより、ピアサポート事業のすそ野を広げることができる。

2. 調査研究事業

脊髄損傷及び障害者が、社会生活を送るうえでの必要な情報を的確に把握し、かつ有効な情報を恒久的に調査研究して行くことで、QOLの向上や社会参加の促進に資することを目的に調査研究事業を行っていく。

また、行政機関や民間法人等が行う調査研究において、本会の調査研究事業と同様の理念を有するものと認められる場合においては、調査研究協力を行っていく。

調査研究の発表についてはホームページ等を通じ広く行っていくほか、調査結果を踏まえた政策提言・要望活動事業を実施する。

3. 情報提供事業

(1) 広報及び情報提供事業 (自主事業)

①月刊「脊損ニュース」の発行事業

脊損ニュースの持つ公益性の役割は、一層大きな存在となってきた。今年度

より誌面の体裁を大幅に変更し、見やすく、読みやすい編集を目指したい。内容に関しても、様々な省令通達等の情報提供も速やかに誌面を通して提示していきたい。重度障害者が地域生活を継続させ、QOLを充実させることをメインテーマとし、続発する災害に対処するためにも日頃の防災意識を高めるため、「減災」の新コーナーを設けたい。福祉避難所設置基準等への提言を強く進めたい。あらためて会員各自、各支部からの原稿執筆、投稿を強くお願いしたい。

(2) 脊髄損傷患者のための社会参加ガイドブック製作事業

①脊髄損傷患者のための社会参加ガイドブック（ホームページでも公開）

- Together1 「排泄管理」
- Together2 「車いす」
- Together3 「褥瘡」
- Together4 「住宅改造」
- Together5 「自動車運転と移動」
- Together6 「いきいきと生きる・エンパワメント」
- Together7 「エンジョイスports」
- Together8 「就労」
- Together9 「福祉制度の利用」
- Together10 「セクシュアリティ」
- Together11 「食生活」

(3) 全脊連の活動成果物等の無料提供

- ①入会ガイド「あしたから元気ケア」を9000部作成し配布したが、未配布支部もあるため状況確認しつつ不足分を新たに作成します。
- ②DVD“TOMORROW”～新たな扉の向こうへ～
- ③脊髄損傷患者のための社会参加ガイドブック（前掲）

(4) ホームページ運営事業

一般会員を増やすためにも、全脊連の活動紹介や脊髄損傷者に関する福祉・医療等の情報提供の充実を図ります。また、活動を充実させるためにも財政面での強化が必要なため、財務担当と協力しE-MAILを出すなどして、積極的に賛助会員の獲得・寄付等の呼びかけを行います。

Web寄付・Webアンケートに多くの費用をかけられないため、無料で使用できるサイトを見つけて実施したいと思います。

このようにホームページの重要性はよりいっそう高くなりました。これらに対応するためにも、量的・質的にも充実したものに成長させたいと考えています。どの事業においても各支部の情報提供が不可欠でありますので、ご協力のほどお願いいたします。

また、ピアサポートWG.の中で実施しているピアサポートのデータベース化や相談Webサイトについて、運用マニュアルを作成後早急に本格的運用を図りたいと思います。

4. 政策提言・要望活動事業

(1) 障害当事者の政策提言

障害者が社会生活をする上で、制度やバリアフリーについてなど、個人の力ではどうしても乗り越えられない問題を取り上げ、行政機関、国会議員並びに民間法人等へ政策提言及び要望活動を行っていく。

(2) 内外の関連団体との連携及び交流

今年度も関係各種団体と共に様々な問題について協議を行い、障害者の福祉向上をすすめていきます。

- ①日本障害者フォーラムに加盟し障害者権利条約の平行レポート作成、障害者差別解消法の事例収集等の課題に取り組む。
- ②「日本の福祉を考える会」に参加
- ③ユニバーサル社会推進議員連盟に参加
- ④全国社会福祉協議会障害者団体連絡協議会に加盟
- ⑤DPI日本会議に加盟

5. 労災被災者等支援事業

連合会の要望を踏まえて示された2015年12月22日付け厚生労働省労働基準局補償課長通達の趣旨を周知・徹底させ、要件に該当するものが確実かつスムーズに傷病（補償）年金に移行できるよう促進していきます。また、介護（補償）給付の最高限度額・最低限度額の引き上げ、毎月勤労統計不適切調査による追加給付、通院費等の新たな動きについても、適時必要な情報等をお届けできるよう努めていきます。各ブロック・支部においても、周知を図るとともに、問題の把握に努めていただくようお願いいたします。

また、今年度も、労災補償問題に関する数項目を取り上げて、厚生労働省に要望を行っていきたいと思います。とりわけ、遺族（補償）給付の取り扱いの抜本的な見直しの検討を強く求めています。

以下において相談を受け付けます。一般の方からの相談も受け付けているので、相談する際に「連合会の会員」またはその家族である旨を知らせるよう勧めてください。また、相談・援助の充実に役立てられるよう、具体的事例についての情報の収集も行っていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

全国労働安全衛生センター連絡会議（略称・全国安全センター）

事務局長 古谷杉郎

〒136-0071 東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル5階

TEL (03) 3636-3882 FAX (03) 3636-3881

Eメール 2009aban@gmail.com

6. シンポジウム事業

2019年6月22日～24日の全国総会山形県大会に於いて、以下のシンポジウムを開催予定。

- ①開催日： 6月22日（土）

演 題： 未定（交通事故関連を予定）
講 師： 弁護士 菅原 崇 氏（虎ノ門法律経済事務所海老名支店）

②開催日： 6月23日（日）
演 題： 「障害者雇用施策の現状と課題」（仮題）
講 師： 厚生労働省関連

③開催日： 6月23日（日）
演 題： 「東京オリンピック・パラリンピックに向けた
バリアフリー施策の進展」（仮題）
講 師： 国土交通省関連

7. 脊髄損傷者の社会参加推進支援事業

（1）国の審議会等への参加

①障害者政策委員会（内閣府）

2019年度の議題については以下のものが想定されるので、引き続き委員として議論に関与する。

ア. 障害者差別解消法の改正について

②社会保障審議会障害者部会（厚生労働省）

2019年度の議題については以下のものが想定されるので、引き続き委員として議論に関与する。

ア. 2019年10月の消費税改定に伴う障害福祉人材の処遇改善について

イ. 相談支援専門員の研修について

ウ. 障害者手帳のカード化について

エ. 重度訪問介護の見守りについて

オ. 重度訪問介護の同行支援の支給決定について

③バリアフリー関係

ア. ユニバーサルデザイン2020評価会議（内閣官房）

改正バリアフリー法を踏まえ、ユニバーサルデザイン2020行動計画の進捗状況をチェックし、好事例を収集する。

イ. 移動等円滑化評価会議（国土交通省）

ウ. バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会（国土交通省）

エ. 交通事業者向け接遇研修プログラム作成等のための検討会議（国土交通省）

オ. バリアフリー整備ガイドライン改訂検討委員会（国土交通省）

カ. 新国立競技場ユニバーサルワークショップ（東京都）

（2）被災地支援

バリアフリーWGでは新たなテーマとして、県と市町村の連携による具体的な災害時

の避難支援策について議論を開始しました。WGのメンバーで唯一避難体験をした半谷が中心となり、福島県をモデル県として紹介できるよう進めています。

8. 障害者のスポーツの振興並びに余暇活動の支援事業

(1) 体育振興事業

障害者福祉の増進を目的に、地域で暮らす障害者と障害を持たない地域住民との相互交流を図るための、ゲートボール大会、車いすバスケットボール大会、ツインバスケットボール大会、グラウンドゴルフ大会等、他団体が主催したスポーツ大会並びに余暇活動へ、費用の助成という形で後援や協賛を行い、障害者のスポーツを通じた社会参加の促進と余暇活動の支援を行う。

また、障害者がスポーツや余暇活動を行うには、健常者による多大な支援を要することから、本会では健常ボランティアスタッフを会員の親族や大会開催地における近隣住民等から広く募集し、ボランティアスタッフの派遣並びに当該催しの運営をボランティアスタッフと共に本会がサポートすることにより、健常者と障害者が一緒に活動できる場の創設を通じて、障害者のスポーツの振興並びに余暇活動の理解及び普及に努める。

9. その他

(1) 全国総会開催の予定

- ①2019年度全国総会は 東北ブロック
- ②2020年度全国総会は 関東ブロック
- ③2021年度全国総会は 近畿東海ブロック

ブロック輪番制は2017年度の九州ブロックで終了し、その後については2018年度は北陸ブロックの石川県で開催した。

2019年度は東北ブロックの山形県、2020年度は千葉県、2021年度は京都府が総会をすることで予定している。

また、2019年度は「脊損連合会」の60周年となるため、15周年となる特定非営利活動法人日本せきずい基金と合同で、イベントを10月12日（土）に秋葉原コンベンションホールで開催する予定である。

(2) 全国総会・ブロック会議等・理事会の開催

①第18回全国総会山形県大会の開催

開催日： 2019年6月23日（土）・24日（日）
開催場所： 山形県霞城セントラル3階 大会議室
住所： 〒990-8580 山形県山形市城南町1丁目1-1
電話： 023-647-7211（代）

②理事会・業務執行理事会・ピアサポートシステム研修会・ワーキンググループ会議 ア. ピアサポートシステム研修会：

全国各ブロックで、インターネットを活用した相談支援体制を構築するための研修会を開催し、各県支部の中心となる相談員を育成していく。また、各ブロックのテーマとして「自動運動と交通安全」となっています。

イ. ホームページない支部は管理者を選出し、本部で用意したホームページをアップする。

③各ブロック会議の開催及び活動計画

ア. 北海道東北ブロック代表者会議
ピアサポータースキルアップ研修会

担当支部： 青森県支部

開催日： 未定

開催場所： 未定

イ. 第41回関東ブロック会議

担当支部： 茨城県支部

開催日： 未定（2019年9月開催予定）

開催場所： 未定

ウ. 第42回北越ブロック会議 福井県大会

担当支部： 福井県支部

開催日： 2019年7月7日（日）

開催場所： 未定

内 容： スポーツフェスタ・31を企画中

スキルアップ研修会

開催支部： 福井県支部

開催日： 未定

開催場所： 未定

講 演： ITを活用するための勉強会

講 師： 未定

エ. 第41回近畿・東海ブロック会議

担当支部： 三重県支部

開催日： 9月8日（日）

開催場所： 湯本榊原館

講 演： ITを活用するための勉強会

講 師： 未定

オ. 第40回中国四国ブロック会議

担当支部： 広島県支部

開催日： 未定

開催場所： 未定

カ. 第43回九州ブロック定例会議

担当支部： 福岡県支部

開催日： 10月18日（金）

開催場所： 福岡県春日市クローバープラザ

スキルアップ研修会

開催支部： 未定

開催日： 未定

開催場所： 福岡県春日市クローバープラザ